



知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸氏

末崎 孝幸氏

1945 年生まれ。1968 年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004 年に退職。Facebook 上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



日本橋(銘板を揮毫したのは徳川慶喜)

3 年前にオープンしたコレド室町 2、3 で賑わう「日本橋」界限。かつてのオフィス街はブランドショップ、レストラン、シネマなど娯楽の街に変貌しつつある。

ところで、以前の五街道の起点になったのが、日本橋川に架かる「日本橋」だ。橋は江戸時代には木造だったが、現在の日本橋が完成したのは明治 44 年(1911 年)、その銘板の揮毫は最後の将軍、徳川慶喜によるものだ(大正 2 年、76 歳で死去)。徳川のお膝元であった日本橋に江戸時代の面影を残すべく、当時の東京市長・尾崎行雄が依頼したものである。

なお、コレド(COREDITO)とは「CORE」と「EDO」をつないだ造語。



圧巻(の由来)

中国には隋から清の時代まで官吏登用のための「科挙」という試験制度があった。地方試験を突破した万単位の者(挙人といった)が 3 年に一度の試験を受け 200~300 人の「進士」が誕生して晴れて官吏となるのだが、試験はここで終わったわけではない。「殿試」という最終試験があり、順位が決められるのである。殿試のトップ及第者は「状元」と呼ばれた。大変な名誉であり、状元



長期投資仲間通信「インベストライフ」

の答案は他の 300 近い答案の一番上に載せられ皇帝に提出された。一人の答案は一巻とされた。

まさに状元の答案(巻)は他の答案を圧する形である。ここから同種の詩文の中で(転じて全体の中で)最も優れたものを「圧巻」というようになったのである。

追記1. 状元が必ずしも一番出世になったわけではない。日本でも名が知られる林則徐、曾國藩、李鴻章などは状元ではない。袁世凱などは進士にすら合格していない。受験秀才が必ずしも役に立ったわけではないようだ。

追記2. 日本は「科擧」制度を採り入れなかった。このほか、中国の「宦官」「纏足」も日本は無視した。聖徳太子以降の日本の政治家は中国の制度や慣習の良し悪しを見分ける能力を持ち合わせていたといえるのではなかろうか。

甲子園の土と福嶋投手

福岡県立小倉高校(昭和22年までは旧制小倉中学)は、昭和22年、23年の夏の甲子園で連続優勝したが、その立役者がエースの福嶋一雄投手で、とくに23年の大会では全5試合連続完封で2連覇を果たした。そして昭和24年も甲子園に出場、3連覇に期待が高まったが、準々決勝で倉敷工業に延長10回惜敗した。

この敗戦で退場する時、福嶋投手はスコアボードを仰ぎ見ながら、無意識に土を掴んでズボンの後ろポケットに入れて、甲子園を後にした。この退場シーンに感動した大会審判長が「この甲子園で学んだものは、学校教育で学べないものだ。君のポケットに入ったその土には、それがすべて詰まっている。それを糧に、これからの人生を生きてほしい」という手紙を福嶋に出した。

このエピソードから福嶋は「甲子園の土を最初に持ち帰った球児」と言われるようになったのである。福嶋投手は早大を経て、地元の八幡製鉄に就職、都市対抗野球でも活躍、平成25年に野球殿堂入りしている。現在86歳で健在です。



世界三大美人

世界三大美人と言えば「クレオパトラ、楊貴妃、小野小町」を上げる人が多い。しかし、世界的にみれば(小野小町はほとんど知られておらず)「クレオパトラ、楊貴妃、ヘレネ(ヘレネーとも表記される)」が三大美人だ。

クレオパトラと楊貴妃は実在の人物、ヘレネはギリシャ神話上の女性。表向きはスパルタ王の娘なのだが、実父はゼウスで絶世の美女。有名なトロイア戦争は、このヘレネがトロイアの王子パリスにさらわれたことがきっかけで起きる。世界三大美人に共通しているのは時の権力者を魅了して、歴史に大きな影響を及ぼした点にあるようだ。



目から鱗(が落ちる)(聖書に由来する言葉)

「目から鱗」は『新約聖書』使徒行伝・第九章にある「The scales fall from one's eyes.」という言葉に由来する。

キリスト教を迫害していたサウロの目が見えなくなったとき、イエス・キリストがキリスト教徒に語りかけ、サウロを助けるようにキリスト教徒のアナニヤに指示する。アナニヤがサウロの顔の上に手を置くと、サウロは目が見えるようになり、このときサウロは「目から鱗のようなものが落ちた」と言ったのである。

ここから、あることをきっかけに、今までわからなかったことが急に理解できるようになることを「目から鱗(が落ちる)」というようになったのである。